

「内藤湖南人生すごろく」 完成！

慶応二年八月毛馬内に誕生してから、亡くなるまでの人生を幼少時代・青年時代・ジャーナリスト時代・京大時代・晩年までの人生をすごろくにしました。すごろく盤とエピソードブックが一緒となっていて、コマを進めるだけでなく、その時代でのエピソードも学べるようになっていきます。

内藤湖南という名前は知っているけれど、どんな人生だったのか、どんな人なのか、何をした人なのか解りづらく敷居が高いと思われがちです。そこで、内藤湖南の人生をすごろくを遊ぶことで

たくさんの人に知ってもらいたいという思いから作りしました。ぜひ、たくさんの人に手に取っていただきますと思います。

「内藤湖南人生すごろく」は、先人顕彰館で無料で差し上げていきます。



令和5年度『鹿角の偉人』読書感想文コンクール作品募集中

鹿角市郡の小中学校を対象に作文を募集しています。対象は、小学5～6年生と中学校1～3年生です。各学校の図書室にある『鹿角の偉人』を読んだ、「内藤湖南」か「和井内貞行」を選び感想文を書いて、それぞれの学校を通じて応募となります。詳しくは先人顕彰館までお問合せください。

鹿角が生んだ2人の偉人、十和田湖でヒメマスの養殖と十和田湖観光の礎を築いた「和井内貞行」と世界的な東洋史学者「内藤湖南」。2人の生き方を通して郷土を愛する心や不屈の精神を学び、将来の夢や目標に生かしてみませんか。

お問合せ先

鹿角市先人顕彰館

☎ 35-5250 (ホド)

年末に大掃除をしなくてもいいように、普段からこまめに掃除をしようとは思いつつ、手の行き届かないところがあります。最近は便利な掃除道具や洗剤もあり、大助かりです。

掃除道具といえば、床掃除に雑巾を使う事も少なくなり、大助かりです。こどもの頃、雑巾を上手く絞れず苦労したことを思い出します。

「縦しぼり」が正しく、雑巾を縦にして、剣道の竹刀やゴルフクラブを持つように右手を上、左手を下に、手首を内側に絞り込むようにするとキッチリしぼれます。

年末の大掃除には雑巾がけ頑張ってみよう。

